

田中 祐二 主な公約とその取り組み

みよし市議会議員

田中祐二

*進捗状況：100%:実現、75%:実現に向け実行中、50%:実現に向け計画中、25%:調査中、10%:要望済、0%:動きなし

大分類	取り組みテーマ	テーマに対する主な取り組み内容 (アンダーバーの詳細は次ページに記載)	取り組みテーマ 進捗状況
安全なまちづくり	大規模災害に対する 防災・減災の推進	◆「自助」「近助」「共助」の意識向上 ◆避難所機能の充実と備蓄品整備 ◆地域防災活動支援	50%
	防犯対策の充実	◆防犯意識向上活動の支援 ◆地域が一体となった防犯活動の支援 ◆防犯カメラの設置推進と管理	50%
	交通事故撲滅に向けた 通学路、道路の整備	◆生活道路、通学路の安全対策推進 ◆渋滞緩和に向けた道路環境の整備 ◆道路バリアフリー化の計画推進	25%
安心なまちづくり	子育てや教育環境の 充実	◆切れ目なく子育てできる環境の整備 ◆教員の働き方改善の推進 ◆西三河子ども応援ステーションの支援	25%
	高齢者がいきいき暮ら せるための医療・福祉の 充実	◆介護施策の充実 ◆地域医療の充実 ◆地域公共交通の充実	25%
未来へ挑戦する まちづくり	カーボンニュートラルの 推進	◆次世代自動車購入補助金の見直し ◆太陽光パネルの適正処理について ◆公用車の次世代自動車への切り替え	50%
	デジタル技術活用の 推進	◆自動運転実用化への取り組み ◆自治体フロントヤード改革事業の推進 ◆公共施設利用申請の変更	50%
	地域活性化と環境にや さしいまちづくりの推進	◆企業連携の更なる推進 ◆剪定機を利用した木などの資源化要望 ◆循環型社会の構築（ゴミ削減）	25%
その他 議会改革	チーム議会による 政策実現	◆委員会活動の活性化推進 ◆予算決算委員会審査の見直し	50%
	議会運営の効率化	◆ICTを活用した議会運営 ◆議会運営委員会として改革推進	25%

主な公約と取り組みの振り返りと進捗確認

みよし市議会議員

田中祐二

2024.9.1～2025.8.31

今期の主な取り組み内容の振り返り	進捗状況	(継続 or 新規内容) 来期の主な取り組み内容
◆避難所機能の充実と備蓄品整備 【会派要望】災害時において、飼い主とペットが共に安全に避難できる体制づくりを要望	40%	新規 ペット同行避難訓練実施の提言 継続 家庭内備蓄の共同購入の推進
◆地域防災活動支援 【会派要望】昨年度要望した「避難所の Wi-Fi 環境整備」については、ポケット Wi-Fi を配置済み	50%	継続 地域防災訓練への継続参加 新規 夜間避難を想定した防災訓練の提言
◆地域が一体となった防犯活動の支援 ・地域防犯パトロールへ参加し意見の吸い上げ ・防犯カメラの設置状況やのぼり旗を確認	50%	継続 地域防犯パトロールの継続参加による危険箇所の洗い出しと対策 新規 地域防犯講演会の継続参加
◆防犯カメラの設置推進 ・公園など人が集まる場所について、まだまだ整備不足のため「声」を基に防犯カメラ設置場所を提言する	50%	継続 防犯カメラの更なる増設の推進
◆生活道路、通学路の安全対策推進 【くらしの相談】明知工場付近の明知大池下交差点の渋滞対策（信号サイクル変更、東西側+5"）	100%	継続 通学路の危険箇所対策の推進 継続 地域要望やくらしの相談の対策推進
◆切れ目なく子育てできる環境の整備 【一般質問】育児休業取得について本市の状況を確認し、「孫休暇」を提言。本市職員を対象に導入	100%	新規 0～1 歳児の育休退園廃止を提言 継続 ダブルケアラーについては重層的支援体制整備事業での相談実績確認とフォロー
◆地域公共交通の充実 【会派要望】妊産婦のタクシー料金助成要望に対し、デマンド型「おでかけタクシー運行事業」が実現	100%	継続 市民への周知、利用状況など適時フォロー 新規 周知について、公式 LINE の活用を提言
◆公用車の次世代自動車への切り替え 【会派要望】給食配送用トラックを FC 小型トラックのリース導入。CO2 削減効果 約 4t/年	100%	継続 本市が実施する他の事務事業への車両導入を訴えていく
◆公共施設利用申請の変更 【くらしの相談】体育館の利用料金の支払い変更（納付書の送付を廃止し振り込みから、当日窓口払いへ）	75%	新規 行政サービスの DX 化の推進や AI 活用など、調査研究し政策要望などに織り込んで訴えていく
◆剪定機を利用した木などの資源化要望 【会派要望】ごみ削減、リサイクル意識高揚のため令和 7 年より「剪定枝粉碎貸出事業」実施	100%	継続 利用状況と市民の声を確認し、事業拡大や利用しやすさの改善など提言していく
◆委員会活動の活性化推進 企画総務委員会として「市民が利用しやすいデジタル化の推進」に取り組み、フロントヤード改革推進	25%	新規 経済建設委員長として、年間テーマを「循環型社会の構築」と決め、先進自治体の事業を研究し導入提言していく